

11団体が違約金条項導入

不正行為に抑止力を

国土交通省調べ

国土交通省の調べによると、47都道府県・13政令指定都市のうち、神奈川県や岐阜県、香川県など11団体が、15年4月から、不正行為に對し請負代金の一定割合を違約金として支払わせる制度(違約金特約条項)を導入した。さらに栃木県、石川県、京都府も導入を検討している。

15年度に制度を導入した県は、福島県、神奈川県、山梨県、長野県、新潟県、岐阜県、静岡県、香川県、大分県、宮崎県、千葉市の計11団体。違約金率では、長野県が20%、残る10団体は一定割合を違約金(損害賠償額の予定)として、13年1月に岩手県が導入に踏み切った。以来、13年度に17団体、14年度には16団体が導入を決定。さらに15年度当初からスタートした11団体を合わせると、60都道府県・政令市の7割以上となる45団体で導入済みとなった。

違約金率は5団体で20%、残る40団体が10%となっている。

ただし、これまでに同制度を適用した事例は報告されていない。

同制度は、独占禁止法違反など不正行為が確定した段階で、請負代金の一定割合を違約金(損害賠償額の予定)として、受注者に支払いを求めるもの。不正行為に對する抑止効果があると考えられる。

国土交通省でも、15年度に発表の入札・契約制度改革の方策の一つとして、すべての直轄工事を対象に同制度を導入する方向を示した。違約金率は10%を軸に調整中。独占禁止法違反、競争入札妨害、刑法談合の三つを不正行為と定義し、それが確定した段階で適用する予定。5・6月のスタートを目指している。

国土交通省では、他省庁や関係公団にも方針を説明する考えであり、同制度の導入が広がる可能性が大きい。また、国土交通省の取り組みが、導入していない地方公共団体にも影響を与えると考えられる。なお、同制度を導入していない都道府県・政令市(検討中を除く)は、秋田県、茨城県、群馬県、千葉県、静岡県、福井県、岡山県、徳島県、高知県、佐賀県、さいたま市、横浜市となっている。

解体工事現場を一斉パト

来月26日から抜き打ちで

国土交通省

国土交通省は、5月26日から30日に都道府県や市町村と連携し、解体工事現場の一斉パトロールを行う。分別解体・再資源化などの適正に実施されているかを抜き打ちで調べる。

昨年5月30日の建設リサイクル法全面施行から1年が経過することに合わせて、全国規模のパトロールを行う。

確認項目は、分別解体・再資源化の状況や解体工事の事前届出の確認。さらに、施工業者が解体工事業者登録か建設業許可を有しているかどうかなど。

実際のパトロールは都道府県や市町村が中心となるため、現在、人員や日程などを調整中。

解体工事業者の登録実績

3月末で5723件

建設リサイクル法に基づき、解体工事業者の全国登録実績が、3月末で計5723件となった。国土交通省では「とび・土工などの建設業許可を

市場縮小が中小を直撃

14年度の建設業倒産は572件

市場規模の縮小が中小建設業者を直撃。帝国データバンクの調べによると、14年度の建設業者倒産は計572件となり、3年連続で5700件を超えた。前年度を4・9%下回ったものの、過去5番目の高水準となっている。依然として厳しい淘汰の波にさらされている状況だ。

データバンクでは、14年度の状況を「過当競争が建設業者を疲弊させている」としている。

市場規模縮小の影響を直接被っている」と分析。倒産件数は10年度以来4年ぶりの減少となったとはいえ、依然として高水準で推移している。

14年度の倒産件数を工種別に見ると、土木や建築などの総合工事の割合が50・3%を占め、大工や塗装、内装などの職別工事が31・2%、残りが設備工事で18・6%。

なお、3月の倒産は461件、負債総額138億6000万円。負債総額は1兆9878億円で前年度比22%減。13年度、9年度に続く過去3番目の多さとなった。

14年度の倒産件数を工種別に見ると、土木や建築などの総合工事の割合が50・3%を占め、大工や塗装、内装などの職別工事が31・2%、残りが設備工事で18・6%。

なお、3月の倒産は461件、負債総額138億6000万円。

鹿児島国道の回想

②

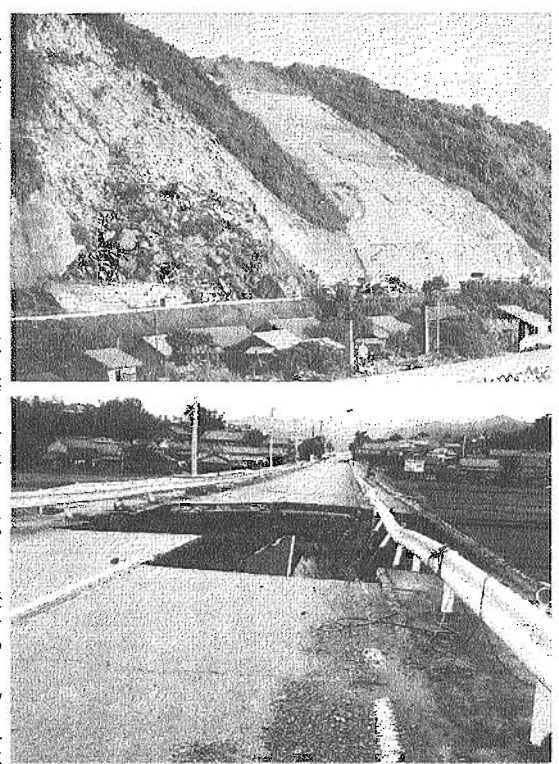
欄外 ヒット 技師長 島 常信



豪雨災害が多いことは鹿児島島の地理的宿命で

道、未知

私が赴任した時も前年に起きた亀割峠の災害復旧工事の最中でしたが、越えて昭和46年7月下旬、霧島で鹿児島プロダクスの所長会議を行っていたところ、梅雨末期の雨が次第に強くなり落雷で停電になり気がかりになっていた矢先、事務所から3号線の一部が冠水して交通止まりになったという知らせが入り、会議を中断して夜道を急ぎ事務所に戻り、そのまま災害対策の渦中に入り込んでしまいました。川内市内が冠水し、牛の浜や大川地区の法面崩壊、橋台裏の決壊など随所で交通が途絶し、災害報告や応急処置に追われていたところ、10日後の8月上旬、今度は台風による豪雨に見舞われました。前回は阿久根出張所管内、今回は市来出張所管内と雨が綺麗に降りわけてくれたのは不幸中の幸いでしたが、前回に劣らない災害となり、五反田川橋樑裏の決壊、須納瀬の古い石造アーチの落橋、金山峠の法面崩壊など、またまた随所に交通途絶となりました。五反田川橋の時は出張所長と現場に駆けつけて見ると、滔々とした濁りに応急橋を架けるように指示、数日して完成した



3号線の法面崩壊(阿久根市大川④)と陥落(串木野市須納瀬)

国道3号随所で交通途絶

のと応急橋の補修に追われる有様でした。一方、須納瀬の場合は、すぐ串木野市長に頼んで道路横の用地を借用して2車線の迂回路を造ったため交通が回復しました。この両災害を通じて、事務所全員の不眠不休の努力のおかげで事故もなく、復旧出来たことを今更ながら感謝しています。

NTTの「タウンページ」に「建物解体工事業者」として登録している業者が全国で8000〜1万程度と言われること、また、土木や建築、とび・土工などの建設業許可を持つていれば解体工事業者の登録が不要となることなどを考え合わせ、国土交通省はこれまでの登録業者数を「妥当」な数とみている。

都道府県別の登録数は、長野県が767件が最多。続いて東京都の588件、埼玉県の416件など。一方、富山県、福井県、鳥取県、愛媛県、沖縄県

週間天気予報

鹿児島・種子・屋久地方				奄美地方			
日	曜	天気	降水確率	気温	天気	降水確率	気温
18	金		10%	24°/15°		20%	24°/18°
19	土		30%	23°/16°		30%	24°/19°
20	日		40%	21°/17°		40%	24°/19°
21	月		40%	22°/15°		40%	23°/19°
22	火		30%	22°/15°		30%	23°/19°

きょうの天気

天気	風	降水確率
晴	南東	0%
晴	南東	0%
晴	南東	0%
晴	東のちや強く	10%

降水確率: 上段6時~12時、下段12時~18時

行政動静

4月17日(木)

【県庁】
・知事……………在庁
・副知事……………在庁
・土木部長……………午前在庁、午後庁外
【鹿児島市】
・市長……………市内
・木村助役……………市内
【鹿児島国道事務所】
・所長……………午前在庁、午後庁外
・後田副所長……………午前

庁外、午後在庁
・喜多川副所長……………庁外
【川内河川事務所】
・所長……………午前在庁、午後庁外
【大隅河川国道事務所】
・所長……………出張
【志布志港湾事務所】
・所長……………出張
【日本道路公団鹿児島工事事務所】
・所長……………在庁
※予定が変更になることがありますので、了承下さい。

《概況》向こう一週間は、期間の初めと終わりは晴れる日が多い。中頃は気圧の谷の影響で曇る日がある。